

小倉薬剤師会 10月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

記

【日時】 2017年 10月 17日 (火) 19:00～

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室
北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19:00～19:15

慢性便秘症治療薬

『アミティーザカプセル 24 μ g』について

マイランEPD合同会社

- 【P S】
1. ヒューマニズム (倫理) : ①-1
 2. 医薬品の適正使用 (安全性、経済性) : ①-24、①-29
 3. 地域住民の健康増進 (薬物乱用防止、セルフメディケーション) : ①-1

【特別講演】 19:15～20:15

座長 学術委員会 石井 隆義

『慢性便秘診療の今後の展開』

演者 北九州市立医療センター 消化器内科 主任部長

秋穂 裕唯 先生

<講演会要旨>

成人の便秘に関しては、担当医によって治療法の選択基準がバラバラで、有効性が高く、副作用の少ない便秘治療薬が多くない。患者の意識は「便秘は医療機関で診察を受ける疾患ではなく、薬局で薬剤を購入して治療する疾患」となっていることが多い。

定義：慢性便秘症診療ガイドラインは、便秘症の定義を本来体外へ排出すべき糞便を十分量かつ快適に排出できない状態であるとした。

診断：慢性便秘は機能性便秘、過敏性腸症候群便秘型(IBS-C)、症候性便秘、薬剤性便秘、器質性便秘に分かれる。

治療：世界消化器病学会の治療方針を示す。

第一段階としては生活習慣及び食事指導を実施し、膨張性下剤を選択。第二段階としては浸透圧性下剤、PEG(ポリエチレングリコール)、ラクツロース、ルビプロストン、リナクロチド等を選択。第三段階としては刺激性下剤、消化管運動賦活薬等が選択される。

共催：(一社)小倉薬剤師会
マイランEPD合同会社